

単年度下水道事業評価シート(令和元年度)

1 事業情報

担当課

ポンプ場管理センター

実施方針	Ⅱ 安全・安心なくらしの実現	施策目標	2 地震に対する防災・減災を推進します	施策	② ポンプ場における耐震化の推進
------	----------------	------	---------------------	----	------------------

2 事業評価の概要

視点	内容							
何のために【施策目標】	大規模地震災害時においても下水道の機能を確保するため、下水道施設の耐震化(防災対策)と被害の最小化(減災対策)を組み合わせることで計画的な地震対策に取り組めます。							
どんな問題を解決するか【施策】	耐震性能の評価・調査診断を行い、耐震性能が不足していると判定されたポンプ場については、耐震補強を進めます。							
どのような道筋で【目標】(単年度)	被災による影響度が大きい施設、常駐管理で人命に関わる施設を考慮し、寿町ポンプ場の耐震診断、青木中継ポンプ場の耐震補強設計、元郷排水ポンプ場の耐震補強工事を実施します。							
期間	平成31年4月 ~ 令和2年3月							
いくらかけて【予算額・決算額】	予算額			決算額			執行率	
	単位:千円	総事業費	収益的支出	資本的支出	総事業費	収益的支出	資本的支出	単位:%
	事業費計	102,795	21,846	80,949	99,737	20,790	78,947	97%
	工事費	56,265		56,265	56,177	0	56,177	100%
	原材料費	0			0			
	委託料	46,530	21,846	24,684	43,560	20,790	22,770	94%
	賃借料	0			0			
	その他	0			0			
人件費	3,160	395	2,765	3,160	395	2,765	100%	
どういふ成果を達成するか【成果指標】	寿町ポンプ場耐震診断、青木中継ポンプ場の耐震補強設計、元郷排水ポンプ場の耐震補強工事が実施された状態。							

3 プロセス結果の検証

評点	視点	内容								
中間評価 □	上半期何をどのように執行したか【現状把握】	寿町ポンプ場の耐震診断、青木中継ポンプ場の耐震補強設計、元郷排水ポンプ場の耐震補強工事について請負契約を行い、委託、工事が円滑に進むように協議、指導を行った。								
82点	下半期改善すべき点は何か【改善目標】	予定どおり委託、工事請負契約が行えたので、履行期間内に委託を完了させ、ポンプ運転に支障がないよう、工期内に工事を完成させる。								
	どのくらい進んだか【進捗度】	<table border="1"> <tr> <td>執行(契約)事業費</td> <td>97,867千円</td> <td rowspan="2">事業進捗度</td> <td>自己評価</td> <td>B 予定通りの成果を上げた</td> </tr> <tr> <td>予算執行率</td> <td>95%</td> <td>評価者結果</td> <td>B 予定通りの成果を上げた</td> </tr> </table>	執行(契約)事業費	97,867千円	事業進捗度	自己評価	B 予定通りの成果を上げた	予算執行率	95%	評価者結果
執行(契約)事業費	97,867千円	事業進捗度	自己評価	B 予定通りの成果を上げた						
予算執行率	95%		評価者結果	B 予定通りの成果を上げた						
終了時評価	どういふ成果を達成したか【達成状況】	寿町ポンプ場の耐震診断、青木中継ポンプ場の耐震補強設計を実施し、元郷排水ポンプ場の耐震補強工事が完了した。								
82点	次年度に解決すべき点は何か【次年度解決策】	次年度以降においては、総合地震計画の第2期がスタートするが、耐震診断や補強設計を含め、予定している計画目標を確実に施工できるよう適切に準備を行っていく。								

単年度下水道事業評価シート(令和元年度)

4 改善経過の点検と評価

視点	項目	評点	5 常に全員	4 概ね多数	3 一部	2 あまり～ない	1 ほとんど～ない	中間	終了	
人員	意識	この事業による社会全体への貢献を職員は常に意識していますか？						5	5	
	適材適数	業務の適正に応じた柔軟な偏りのない業務分担を行っていますか？						4	4	
中間	19	成果	課の職員が事業の成果や目的を意識していますか？						5	5
終了	19	連携	この事業に必要な連携(局内・市長部局・委託業者等・県等)はできていますか？						5	5
手段	手段	目的達成に必要な手段や方法は、既成概念に囚われず、新たな視点で検討していますか？						3	3	
	可視化共有	目的達成に必要な手段や方法を、可視化し、情報共有していますか？						4	4	
中間	15	方法	当初計画や予定よりも優れた代替方法を検討していますか？						4	4
終了	15	目的化	この事業は、上位目的達成の手段として有効であることが、組織で理解されていますか？						4	4
工程	進め方	目的を達成する工程が、全体最適の視点から作られていますか？						5	5	
	合目的性	下水道使用者の視点に立ち、ニーズや利便性を反映した改善をしていますか？						4	4	
中間	18	学習	課題・問題点が発生したら、その都度、プロセス全体を検証し改善していますか？						4	4
終了	18	当事者意識	職員が主体的に行動していますか？						5	5
予算	利益	上下水道局の利益ばかりでなく、社会全体の利益まで意識していますか？						5	5	
	効果効率	より低いコストで成果をあげる工夫を施し予定以上の費用対効果を出していますか？						3	3	
中間	14	コスト検証	当初計画や予定よりも優れた代替方法による予算の効率的活用が常に検討されていますか？						3	3
終了	14	成果	成果指標を上まわっていますか？						3	3
期間	タイムマネジメント	工程を構造化したタイムスケジュールを可視化・共有し、停滞時間削減に取り組んでいますか？						4	4	
	タイムコスト	時間＝コストを意識し、ムリ・ムラ・ムダの検証を行っていますか？						4	4	
中間	16	期間の設定	業務集中を避け、局全体の事業執行を最適化するように期間を設定していますか？						4	4
終了	16	成果達成	短期間で成果を達成するよう、期間を検討し、進捗を確認、期間修正を行っていますか？						4	4

5 事後評価

指標				R1	R2	R3
指標名		単位	目標値			
算出式・根拠			実績値			
指標名		単位	目標値			
算出式・根拠			実績値			
指標名		単位	目標値			
算出式・根拠			実績値			
指標名		単位	目標値			
算出式・根拠			実績値			
指標名		単位	目標値			
算出式・根拠			実績値			

視点	自己評価	評価根拠の説明(自己評価の根拠を具体的に記述します。不達成の場合は、原因、改善策を明示します。) A=予定以上の成果を上げた / B=予定通りの成果を上げた / C=成果は出ているが予定に達していない D=結果は出ているが成果は出していない / E=不十分な結果にとどまる、または結果が出ていない	評価者結果
達成度	B	予定通り耐震診断、耐震補強設計、耐震補強工事が完了した。	B
効率性	B	耐震補強工事については、工期的に厳しい面もあったが、無事完了することができた。	B
有効性	B	最重要ポンプ場である元郷排水ポンプ場の耐震補強工事が完了し、地震に強いポンプ場となった。	B
説明責任	B	騒音等が発生するため、周囲に工事説明を行った。	B
組織学習	B	職場に居ながらの耐震補強工事は騒音が大きく、業務に支障が出ることもあった。今後の耐震補強工事に生かすようにしたい。	B
総合評価	B	予定通り耐震診断、耐震補強設計、耐震補強工事が完了。耐震補強工事はポンプ場として初めての工事であり、困難な面もあったが、無事完了した。今回の工事を今後に生かしていく。	B

次年度方針
現状維持で継続